

この文書は、見えない方、見えにくい方のために映像の内容を説明している音声読み上げ対応用のテキストです。
映像は、ピアノと打楽器の演奏に合わせて様々に変化します。

Visual Harmony for All

クラシック音楽とデジタルアートが織りなす、新たな芸術体験

実施日は、2025年 11 月 8 日(土曜日)

時間は、午後3時から午後4時まで。休憩はありません。

会場は、東京文化会館 小ホールです。

プログラムのご案内

全部で7曲演奏されます。

1、ジェイエスバッハ作曲
イタリア協奏曲
ヘ長調 より 第 1 楽章

2、ドヴォルザーク作曲
スラヴ舞曲第 1 番
ハ長調

3、ファリャ作曲
バレエ音楽『恋は魔術師』より 「火祭りの踊り」

4、ラヴェル作曲
水の戯れ

5、サン＝サーンス作曲
『動物の謝肉祭』より 第 7 曲 「水族館」

6、ドビュッシー作曲
『ベルガマスク組曲』より 「月の光」

7、ラヴェル作曲
ボレロ

(プログラムのご案内、終わり)

映像の説明

1、ジェイエスバッハ

イタリア協奏曲

ヘ長調 より 第 1 楽章

入り組んだたくさんの白い柱がシンメトリー(左右対称)に構成され、ピアノの演奏に合わせて柱の角度や位置が様々なに変化し、様々な幾何学パターンを作ります。

2、ドヴォルザーク

スラヴ舞曲第 1 番

ハ長調

ピアノの演奏に合わせて、布に様々なパターンの力が加わり、風に舞うように布が揺らめきます。

3、ファリャ

バレエ音楽『恋は魔術師』より 「火祭りの踊り」

ピアノの演奏に合わせて火の粒子が渦を巻き、ひとをかたどってダンスを表します。また2つのメロディーが追いかけるように絡み合う部分は、火、影、煙などの映像によってひとと亡霊の対比を表現しています。

4、ラヴェル

水の戯れ

ピアノの演奏の速さや緩やかさに合わせて、水面や液体が揺らぎます。連続してスピードを上げるほど水は激しく揺れ、ゆっくり演奏するほど水は緩やかに動きます。

5、サン＝サーンス

『動物の謝肉祭』より 第 7 曲 「水族館」

水中の神秘的な生物の群れの動きや世界を表現します。ピアノの音が海流や生物たちの流れるような動きを表し、グロッケン(鍵盤状に並べた金属の板を叩いて演奏する打

楽器)の音によって、群れや流れが揺らぎながら形を変えていく水中世界を映像にします。

6、ドビュッシー

『ベルガマスク組曲』より「月の光」

ピアノの音に合わせて小さな光の粒子が発生し、幻想的な風景を表現します。ピアノの音の強弱に合わせて、月光や霧が濃くなったり薄くなったりします。

7、ラヴェル

ボレロ

演奏中何度も繰り返される一定のリズムに合わせて、建築物や都市を想起させる構造体の凹凸がボコボコと伸び縮みし、次第にその建築物や都市全体が成長していきます。

(映像の説明、終わり)